

## 池田 周優 さん

静岡県立大学 経営情報学部 在学中合格

最終合格先：静岡県  
国家一般職  
特別区Ⅰ類

LEC受講コース：2024年合格目標 スペシャル（国税専門官/財務専門官併願）コース  
受講形態：通学受講 / LEC受講本校：静岡本校



## 私が合格・内定を獲得できた理由

## 早めの面接対策

私が公務員試験に合格できたのは入念な面接対策を行っていたためだと考えています。公務員試験は筆記試験の勉強も重要ですが、面接が得点の大きな割合を占めます。そのため、LECで回数を重ねて、早い段階で面接の準備進めたからこそ、合格することができたと考えています。具体的には、2月頃から講師の方と一緒に面接カードの内容を詰めていき、一次試験を終えるときには面接カードが完成していたため、焦ることなく二次試験に向けて対策をすることができました。

## 私がLECを選んだ理由

## いつでも相談することができる環境

私がLECを選んだ理由は、受講者に対しての支援体制が充実していたことです。公務員試験を受けることを決めたときは、何をすべきなのか分かっておらず、漠然とした不安を感じていました。そんな中、合格者アドバイザーやLECのスタッフに相談することで自分がやるべきことが分かり、計画的に対策を進めていくことができました。また試験の直前には親身に相談に乗っていただき、精神的な支えにもなっていました。その結果、本番は精神的に安定した状態で臨むことができました。

## 私の勉強方法のポイント

## 毎日の復習

公務員試験の勉強で重要なことは復習であると考えています。公務員試験は勉強の範囲が広いので、講義を受けたままにしていると知識は定着しません。そのため私は、その日に行った勉強内容をその日の夜と次の日の朝に確認するようにしていました。また、何回も間違えてしまう問題をピックアップしておくことで、苦手な範囲を集中的に勉強し、苦手分野の克服にも注力していました。加えて、毎日の勉強記録をつけることで、科目間の勉強時間に差が生まれないようにすることで筆記の点数を安定させることができました。

## 私が公務員を目指した理由

## 様々な分野の業務に携われるから

私は、様々な部署で多くの業界の仕事に関われることに魅力を感じ、公務員を目指しました。公務員は数年ごとに異動があり、様々な業務を経験することができます。私はそのような業務を通して地元の魅力や課題を知り、地域の発展に貢献したいと考えるようになりました。また、私自身が好奇心旺盛な方であるため、一つの事をやるプロフェッショナルとしての働き方よりも、ジョブローテーションによって多くの分野に関わりながらジェネラリストを目指せる公務員としての働き方が向いていると感じました。

## 私の面接試験エピソード

## 面接官との会話を意識する

私は面接試験において一方的に話すのではなく、面接官との双方向の会話を意識していました。面接試験では、どうしても自分をアピールするために話が長くなってしまいがちです。そのような面接を行うと会話が円滑に進まず、会話の流れがスムーズになりにくいのです。そのため、自分の中で話したいことの要点をまとめておき、質問に対して端的に答えることで、面接官が深掘りをしなくなり、双方向のコミュニケーションが成立するようになって感じます。